

5年 工業生産を支える貿易・運輸 日本の主な輸出入品の種類や輸送手段について調べる時間に を活用する。

新宿区立四谷小学校 主任教諭 吉岡 泰志

本時のねらい

日本の主な輸出入品の種類とその
相手先や輸送手段について調べ、
日本の貿易の特色を理解する。

学習の流れ

(1) 車が海外に輸出されていたことや、部品が海外から届けられていたことを振り返り問いをもつ。 (5分)

日本の主な輸出品や輸入品とその
相手国、輸送手段はなんだろう。

(2)「くらしを支える貿易と輸送を学ぶ」を活用し、日本の主な輸出入品の種類とその相手先や輸送手段について調べる。(20分)

T 地図のアイコンや矢印が何を表しているか確かめましょう。

C 輸出入品、貿易相手国、何を使って運ばれているかです。

C 矢印はその輸出入品が、どこからどこへ運ばれているかを表しています。

T それでは、輸出品の項目から順に調べていきましょう。

(3) 調べて分かったことを交流し、日本の貿易の特色について分かったことをまとめる。(25分)

↑ それでは、日本の貿易の特色について分かったことを交流してまとめましょう。

C 太平洋の周辺の国との貿易が多かったです。

C 自動車や半導体などの工業製品の輸出が多いです。

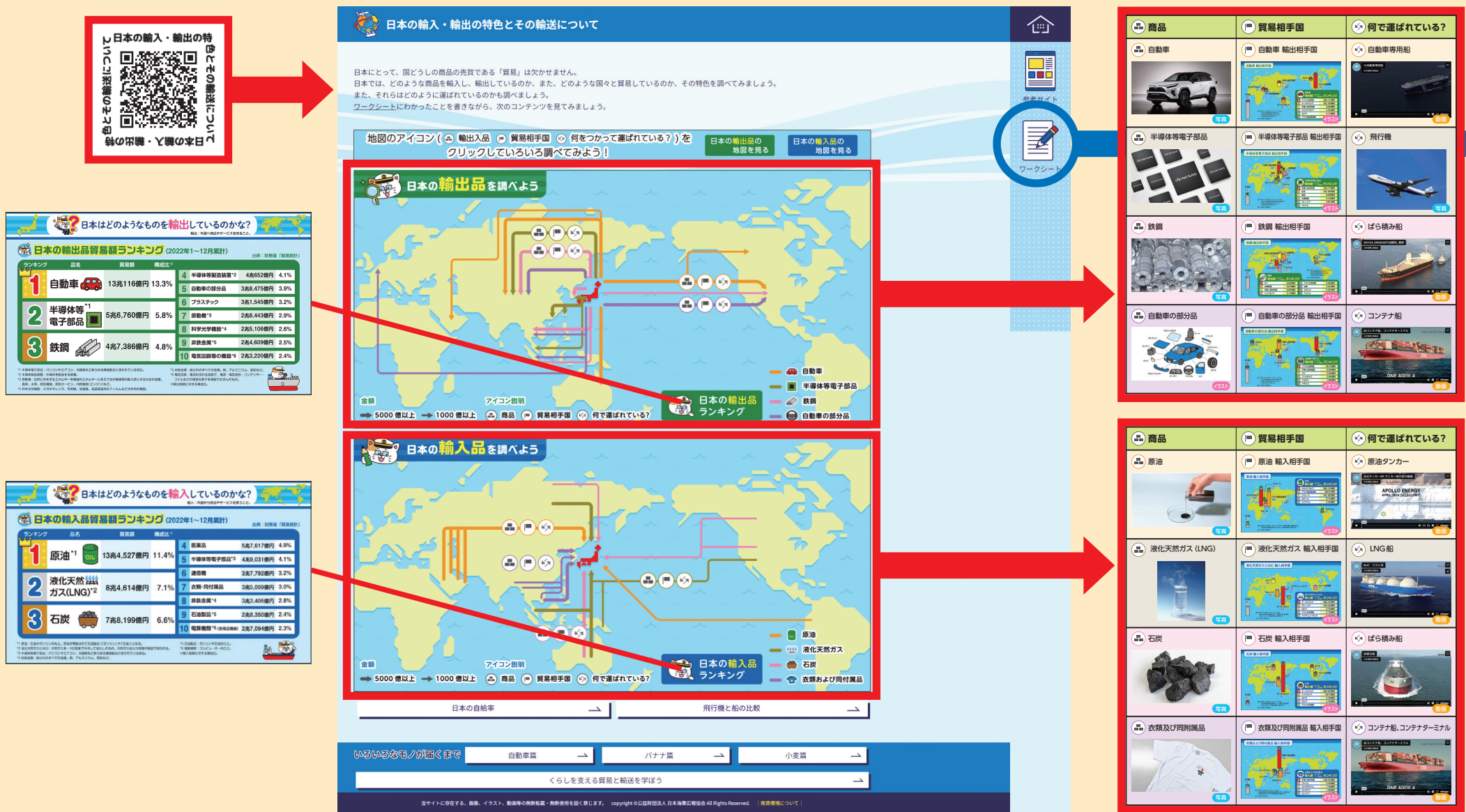
C 原油や天然ガス石炭など、原料やエネルギーになるものの輸入が多いです。

C 様々な輸送手段が使われていました。

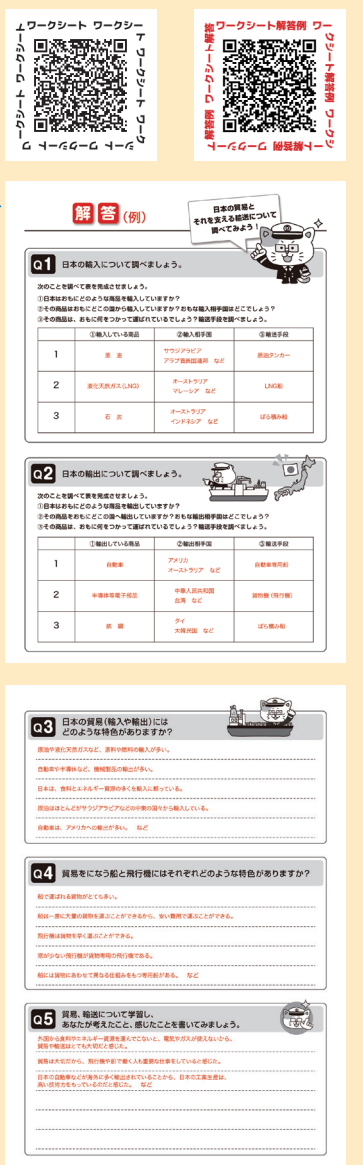
まとめ

日本は、太平洋の周りの国々との貿易が多く、工業製品の輸出と原料の輸入が多い。また、様々な輸送手段で貿易が行われている。

○児童が一人一台端末で資料にアクセスする流れと活用する資料の一覧



○ワークシート



板書例

問い

日本の主な輸出品や輸入品とその相手国、輸送手段はなんだろう。

○日本の輸出品について

	①輸出している商品	②輸出相手国	③輸送手段
1	自動車	アメリカ オーストラリア など	自動車専用船
2	半導体等電子部品	中華人民共和国 台湾 など	貨物機（飛行機）
3	鉄 鋼	タイ 大韓民国 など	ばら積み船

○日本の輸入品について

	①輸入している商品	②輸入相手国	③輸送手段
1	原油	サウジアラビア アラブ首長国連邦 など	原油タンカー
2	液化天然ガス(LNG)	オーストラリア マレーシア など	LNG船
3	石炭	オーストラリア インドネシア など	ばら積み船

◎日本の輸出入（貿易の特色）

- ・太平洋の周りの国々との貿易が多い。
- ・原油は遠く中東の国々からの輸入が多い。
- ・自動車や半導体、電子部品など、高い技術で作った工業製品の輸出が多い。
- ・輸入が多いのは、原油や天然ガス石炭など、工業の原料やエネルギーになるものが多い。
- ・様々な輸送手段で輸出入している。

日本は、太平洋の周りの国々との貿易が多く、工業製品の輸出と原料の輸入が多い。また、様々な輸送手段で貿易が行われている。

資料の活用のしかた

○サイト内資料の活用について

本時では、まず地図のアイコンが示している項目や矢印の色毎の品目について確認した上で、児童に調べる順番や項目を選択させて学習を進めることができる。その際に、工業生産の学習を振り返りながら、製品と原材料のどちらが運ばれているのかにも着目させたい。

また、輸送手段については、「船」、「航空機」「鉄道」など、簡潔に表記しても良い。

○ワークシートについて

本ワークシートは Q1 から Q5 までの項目ごとに調べたことを表に整理したり、記述でまとめたりできるようになっている。本時においては Q1 と Q2 の表に日本の輸出入の様子や輸送手段について調べたことをまとめ、Q3 に日本の貿易の特色について調べて分かったことをまとめさせると良い。Q4、Q5 については本時案では使用していない。

本時の評価と支援

【知識・技能】

日本の主な輸出入品の種類とその相手先や輸送手段について、タブレット端末を活用して調べ、日本の貿易の特色についてまとめている。(発言・ワークシート等)

○支援のポイント

児童の実態に応じて、輸出品の種類やその相手国、輸送手段についてクラス全体でタブレットの操作や資料の読み取り方法などを確かめながら調べた上で、輸入品等については個別の調べ学習とする方法も考えられる。